

フォーラム認知症カフェからの出発 2020

認知症カフェ活動報告書

①団体名	学校法人身延山学園身延山大学
②カフェ名	オレンジカフェ身延山
③開催場所	門前町商店街の空き店舗
④認知症カフェの様子（プログラム）	<p>13：30 カフェオープン 学生による法要 座って行う体操（頭を使う体操）・歌</p> <p>14：00 頃 コーヒー・お茶等を飲みながら歓談</p> <p>14：15 頃 作品作り（手芸・習字・季節物等） 頭を使うクイズ、季節の遊び、学生による出し物等</p> <p>終了後、コーヒー・お茶等を飲みながら再び歓談</p> <p>15：00 閉店</p>
⑤アピールポイント	<p>(1) 学生が主体的に運営 高齢者と学生との交流において、未熟な学生の進行に対して温かい目で見守るような表情をしている様子も見られる。また、仏教系大学である本学の特徴を活かして、福祉を学んでいる学生だけではなく僧侶志望の学生も一緒になって参加している。そのため学生による法要からカフェが始まるようにしている。この時に参加した高齢者はお経が終わるまでずっと手を合わせている。</p> <p>(2) 子どもの学習支援と同時開催 2017年5月から近隣の小学生が遊びに来るようになり、学生たちと関わる中で参加が定着していった。子どもの学習支援も一緒に行えばいいのではないかという学生の声から、同年11月から、認知症カフェと子どもの学習支援を同時に行う「共生型オレンジカフェ」を立ち上げることになった。未就学児や小学生、そして大学生と教員・地域住民ボランティア、そして高齢者と幅広い年代層が集う「多世代交流」の場になっている。</p>
連絡先	身延山大学 0556-62-0107（代表）

オレンジカフェ身延山の様子

